

なら食と農の魅力創造国際大学校 フードクリエイティブ学科 外国語教授業務
技術提案書作成に関する質問への回答

平成28年2月1日

No	質問	回答
1	1年間で32週ですが、休暇期間もあるかと存じますため実際の開校の期間を教えてくださいいただけますでしょうか？	なら食と農の魅力創造国際大学校の長期休業期間は、夏期休業日：7月25日～8月31日、冬期休業日：12月25日～1月10日、春期休業日：3月25日～4月7日です。 現時点では、平成28年度は、4月18日(月)～7月11日(月)、9月12日(月)～12月19日(月)、1月16日(月)～2月20日(月)の祝日を除いた月曜の1限目(8:50～10:20)に授業を実施いただく予定です。 学校行事等の都合により、授業実施日変更せざるを得ない場合は、協議の上、代講実施日を決定します。
2	教材はこちらから指定したものを学生が購入されるか、見積もりに含むかどうかでしょうか？	授業に使用する教材は、委託業者に指定いただいたテキスト等を、各学生が購入します。
3	近鉄・JR桜井駅からの交通手段はスクールバスがございますでしょうか？ない場合はタクシー料金で計算します。	往路は、1限目開始時刻にあわせて、近鉄・JR桜井駅から発車するスクールバスを無料で利用いただくことができる見込みです。復路は、1限目・2限目終了時に利用できるバス等の公共交通機関がありません。 交通手段は、往路を桜井駅よりスクールバス利用、復路を桜井駅までタクシー利用で積算してください。 委託業者決定後、万一、交通事情に変更があった場合は、委託料の変更を協議します。
4	体制図記載の講師につきまして、1年目は確定しますが、2年目、3年目に個人的な事情(近畿地区以外への転居や外国人の場合は帰国など)ができて担当できなくなる場合は、同等レベルの講師への変更は可能でしょうか？	県と委託業者の間で協議を行った上で、変更することが可能です。
5	講座中に担当講師がやむを得ず都合がつかない日が出た場合、代講は可能でしょうか？ 休講にして後日補講にされる等、規定はございますでしょうか？	県と委託業者の間で協議を行った上で、代理で講義いただくことが可能です。 休講及び補講に関して規定はありませんが、補講対応する場合は、夏期休業後の9月上旬、春期休業前の3月で調整する予定です。
6	実施体制につきまして、講師は教授の実績を記載すればよいと存じますが、運営担当者は運営をした案件の実績を記載すればよろしいでしょうか？	運営担当者は、担当された案件の実績を記載してください。